



# 市政 Q&A

市政に対するご質問などを郵便, FAX, E-mail で受け付けています。また、市内各公民館などに「提言箱」を設置していますので、そちらもご利用ください。なお、直接回答が必要な場合は、住所、氏名、連絡先を必ず明記してください。

■申込先 〒756-8601 山陽小野田市役所 広報広聴課  
FAX : 83-9336 E-mail : mail@city.sanyo-onoda.lg.jp

## 質問 「子育て支援について」

初めての子育てで、いろいろ不安があります。ちょっとした不安や心配ごとを気軽に相談できる場所はありますか？

(25歳 女性)

子育て情報ガイドブック お役立ち情報が満載です

## 「笑顔になあれ」



市ホームページから子育て情報ガイドブック「笑顔になあれ」をダウンロードできます。こちらでも併せてご活用ください。

(<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/benricho/hoken/jidou/egao.htm>)

## お答えします

担当課 児童福祉課児童家庭係 (☎82-1175)

子育て中のお母さん同士が、悩みを話し合い、相談しながら交流を深めていただくために「地域子育て支援センター」が市内5か所に開設されています。地域に開かれた安心・安全な子育ての広場として、乳幼児を持つお母さんが、いつでも気軽に相談できる「地域子育て支援センター」をどうぞご利用ください。

### 【市内の子育て支援センター】

- ・石井手保育園子育て支援センター  
(☎83-8375 石井手保育園内)
- ・子育て支援センター「はっぴい」  
(☎83-6278 姫井保育園内)
- ・須恵保育園子育て支援センター  
(☎88-0250 須恵保育園内)
- ・子育て支援センターつくし  
(☎88-0648 焼野保育園内)
- ・山陽子育て支援センター  
(☎72-0606 乳児保育園内)

## えがおがいちばん!!



ふるたに たくま あきと  
古谷 巧真くん(3歳)・晶斗くん(1歳)

いっぱい食べて、夕日に大きくなってね。(高須)

## お子さんの写真募集中!!

詳しくは広報広聴課まで (☎82-1133)



## 編集室のひとりごと

70代の女性の方(Aさん)から編集室にお電話をいただきました。「私の近所にお住まいの方(Bさん)が、一人で町内の草刈りに励んでおられます。ぜひ、その人のことを広報紙で紹介してもらえませんか。」Aさんによると、Bさんは長年、教職に就かれ、今年、定年で校長先生を退職された方、今までは、自治会の行事等で顔を合わす程度で、しかも校長先生という肩書きに、「おそれ多い」というイメージを持たれていたそうです。「それなりの役職でお勤めを終えられた方が、誰に言われたわけでもなく、あのようなこと(=草刈り)を自らすすんで行なうなんて、なかなかできることではありませんよね。」と話す受話器越しのAさんの声は弾んでいます…「退職して暇だし、体がなまらないように運動を兼ねてやっているだけ」とBさんは謙遜されているようですが、ここ数年体調がすぐれず、入院を繰り返すAさんにとっては、毎日のように聞こえてくる草刈り機の音に窓を開け、汗を流して懸命にがんばっているBさんの姿を目にすることが何よりの「元氣薬」になっているのは確かなようです…秋とは名ばかりの、強い陽射しが照りつける9月13日のことでしたが、一足早く、編集室をさわやかな秋風が吹き抜けていきました。(くる)